

森づくり最前線

静岡森林管理署 静岡森林事務所
森林官 望月 弘司

私の勤務する静岡森林事務所は、静岡市の北部、安倍川・興津川の源流部に位置し、北は山梨県に接する脊梁地帯約4,200ha（官行造林地を含む）を管轄しています。

安倍川は山梨県境から駿河湾までの約50km、標高差2,000mを一気に流れ下る日本有数の急流河川で、源流部の梅ヶ島国有林には、1707年（宝永4年）の宝永地震（地震の49日後に富士山宝永大噴火が発生）によってできた日本三大崩れの一つ「大谷崩れ」があります。



大谷崩れ(梅ヶ島国有林)

梅ヶ島国有林下流では、古くから台風等の自然災害を受けてきた歴史があり、昭和30年から民有林を買い上



治山事業(梅ヶ島国有林)

げ、国有林治山事業を行っています。

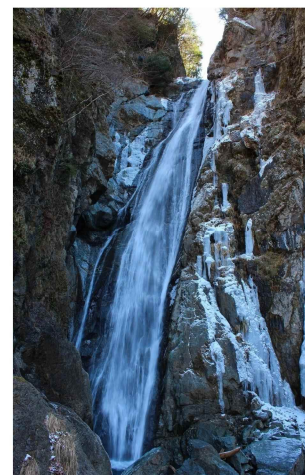
もう一方の興津川源流部の大平国有林は、山梨県境南側に位置し国有林内には、県の天然記念物に指定された「大平のコウヤマキ（根廻り8.8m、樹高17m）」が有名です。

どちらの国有林も急峻な地形にあり、浸食防止等の施業が中心となっており、森林の約8割が天然林です。

主な業務としては、境界の管理、入林者に対するマナー向上や安全確保のための巡視を行っています。管内の国有林・官行造林は奥大井県立自然公園、東海自然歩道等に指定されており、「山を楽しむ入林者」が多いところ

「コロナ渦」の中、春先は「新緑のお客さん」は僅かでしたが、「G o T o O O」の効果か「紅葉、初冬のお客さん」は右肩上がりでした。ガイドを利用した2～3名の比較的高齢女性の「プチ登山」が印象的でした。

梅ヶ島・大平・井川（官造）地域は、「ヤマビル」が生息している地域で、その対策は「必須」です。写真は、「百均」



安倍の大滝
(梅ヶ島国有林(県立自然公園))



ヤマビル対策

で購入した「シュシュ」に「ヤマビルファイター」をタップリ染込ませ足首につけたものです。割と効果があります。マネしてください。「枝先」からのお客さんは・・・諦めましょう。

令和2年4月から再任用で勤務しています。「肉体的な劣化」は止むを得ないものと、素直に受け止め「無理」をせず、皆様の迷惑にならぬよう勤めたいと思います。よろしくお願いします。

発行所 関東森林管理局
編集 総務課
■ TEL (027)210-1158
■ FAX (027)230-1393